



# 令和元年度実施計画（令和2年度～令和4年度）



まちづくり目標

環境と共生する美しく住みよいまち

目標達成の柱

環境への取り組み

施策の展開

ごみの減量化に向けた取り組みの推進

## ごみ処理対策事業

担当課：

住民環境課

### 事業内容

町内から収集される可燃・不燃・粗大ごみを、那覇・南風原クリーンセンターに搬入し、破碎・焼却処分しています。  
町全域の家庭ごみは町が委託した収集業者が収集運搬しており、その委託料を支払っています。  
また、資源ごみの収集、分別を町内福祉施設に委託し、その委託料を支払っています。  
町ではごみ袋を指定、有料としごみ袋の作成、販売委託料を支払いつともに、そのごみ袋の売上げを指定ごみ袋還元事業として活用しています。

### 計画期間内における目標

町内で発生する廃棄物を適正処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。那覇市・南風原クリーンセンター管理運営の経費及び最終処分場の建設費等の費用を、ごみの搬入量実績による負担割合により負担することになっている。引き続きごみの減量化施策が重要である。

単位：千円

令和元年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源
258,863				221,083	49,719	171,364	220,431	44,446	175,985

※特定財源(国県補助+起債+その他)、一般財源(一般財源)



# 令和元年度実施計画（令和2年度～令和4年度）



まちづくり目標

環境と共生する美しく住みよいまち

目標達成の柱

環境への取り組み

施策の展開

行政・町民等との連携による循環型社会の構築

## リサイクル基金積立金

担当課： 住民環境課

### 事業内容

この基金を活用することで  
①生ゴミ処理機購入補助②エコセンター運営費③資源ごみ集団回収報奨金に充当④ストックヤード設置事業積立

### 計画期間内における目標

1. 資源の有効利用とリサイクルの推進
2. ごみの資源化・減量化
3. 環境学習の支援

単位：千円

令和元年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源
9,846				9,858	9,857	1	9,858	9,857	1

※特定財源（国県補助＋起債＋その他）、一般財源（一般財源）

## 一般廃棄物処理施設基金積立金事業

担当課： 住民環境課

### 事業内容

基金を利用して「那覇市・南風原町環境施設組合」の負担金へ充当している。

### 計画期間内における目標

「那覇市・南風原町環境施設組合」の負担金への充当

単位：千円

令和元年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源
18,756				21,069	21,068	1	21,069	21,068	1

※特定財源（国県補助＋起債＋その他）、一般財源（一般財源）

## ごみ減量促進事業

担当課： 住民環境課

### 事業内容

本町の第5次総合計画においては、ごみの減量化を実現するための行動理念である5R活動（リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル）の実践を推進し、循環型社会をめざすことをまちづくり目標を達成するための柱としています。また、「ごみの発生抑制」をごみ処理行政の中心課題として位置づけ、平成15年5月に策定された「南風原町ごみ減量化実施計画書」が計画どおりに実施できなかったことを反省し、引き続き同計画及び南風原町一般廃棄物処理基本計画を推進してごみ減量を図り、町民・事業者・行政との連携による循環型社会を

### 計画期間内における目標

町内で発生する食品廃棄物を資源として有効活用することで、ごみの減量と循環型のシステムが構築できる。環境と福祉の連携により障がいのある方の就労の場ができた。また平成26年3月に策定した「南風原町一般廃棄物処理基本計画」により、1人1日あたりのごみ排出量を、749g（平成23年度実績）から26%減の712g（平成35年度までに）を目標に取り組みでまいります。

単位：千円

令和元年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
事業費	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源
14,305				14,418	14,206	212	212	0	212

※特定財源（国県補助＋起債＋その他）、一般財源（一般財源）



# 令和元年度実施計画（令和2年度～令和4年度）



まちづくり目標

環境と共生する美しく住みよいまち

目標達成の柱

環境への取り組み

施策の展開

環境保全の啓発と活動の促進

## 指定ごみ袋還元基金事業

担当課：

住民環境課

### 事業内容

町民のみなさまが購入している町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、環境学習、ごみの資源化や減量、環境保全活動の助成を行っています。

### 計画期間内における目標

1. 資源の有効利用とリサイクルの推進
2. ごみの資源化・減量化
3. 化石代替エネルギーの導入促進、省エネや環境保全に対する意識啓発
4. 環境学習の支援

単位：千円

令和元年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源	事業費	特定財源	一般財源
4,418				4,418	4,418	0	4,418	4,418	0

※特定財源（国県補助＋起債＋その他）、一般財源（一般財源）